

平成十八年六月十五日提出  
質問第三七四号

京都議定書の目標達成に関する質問主意書

提出者 高井美穂

## 京都議定書の目標達成に関する質問主意書

経済産業省が所管し、同省出身者が理事長を務める「日本エネルギー経済研究所」が、本年四月二十六日に開催した第三九四回定例研究報告会で発表した「長期エネルギー需給展望」では、CO<sub>2</sub>排出量は二〇一〇年で一九九〇年比八・三％増を見込んでおり、政府予測の〇・六％を大幅に上回っている。

そこで、以下のとおり質問する。

一 同研究所が発表した展望について、政府はどのような見解を持っているのか。また、これら種々の研究成果を踏まえ、政府の見通しを今後変更する可能性はあるのか伺いたい。

二 政府は排出権の購入や、途上国への植林活動などで削減目標を達成させる方針、と理解しているが、本来、京都議定書の議長国として温暖化ガスそのものの削減に、より積極的に取り組むべきと考えるが、政府の方針を示されたい。

右質問する。